

(2) 長期にわたる強度増加

図 2-14(a)～(f)は、各土質材料における養生日数（材齢）と一軸圧縮強さの関係を安定材別に示したものである。図より、改良土は材齢とともに強度が増加していくことがわかる。図 2-14(g)は、生石灰における材齢 10 日と 28 日の関係を示したものである。強度の伸び率は 28 日後に 1.1～3.0 倍になる。また、他の安定材についても同様の結果を得ており、生石灰と同様の範囲にある。

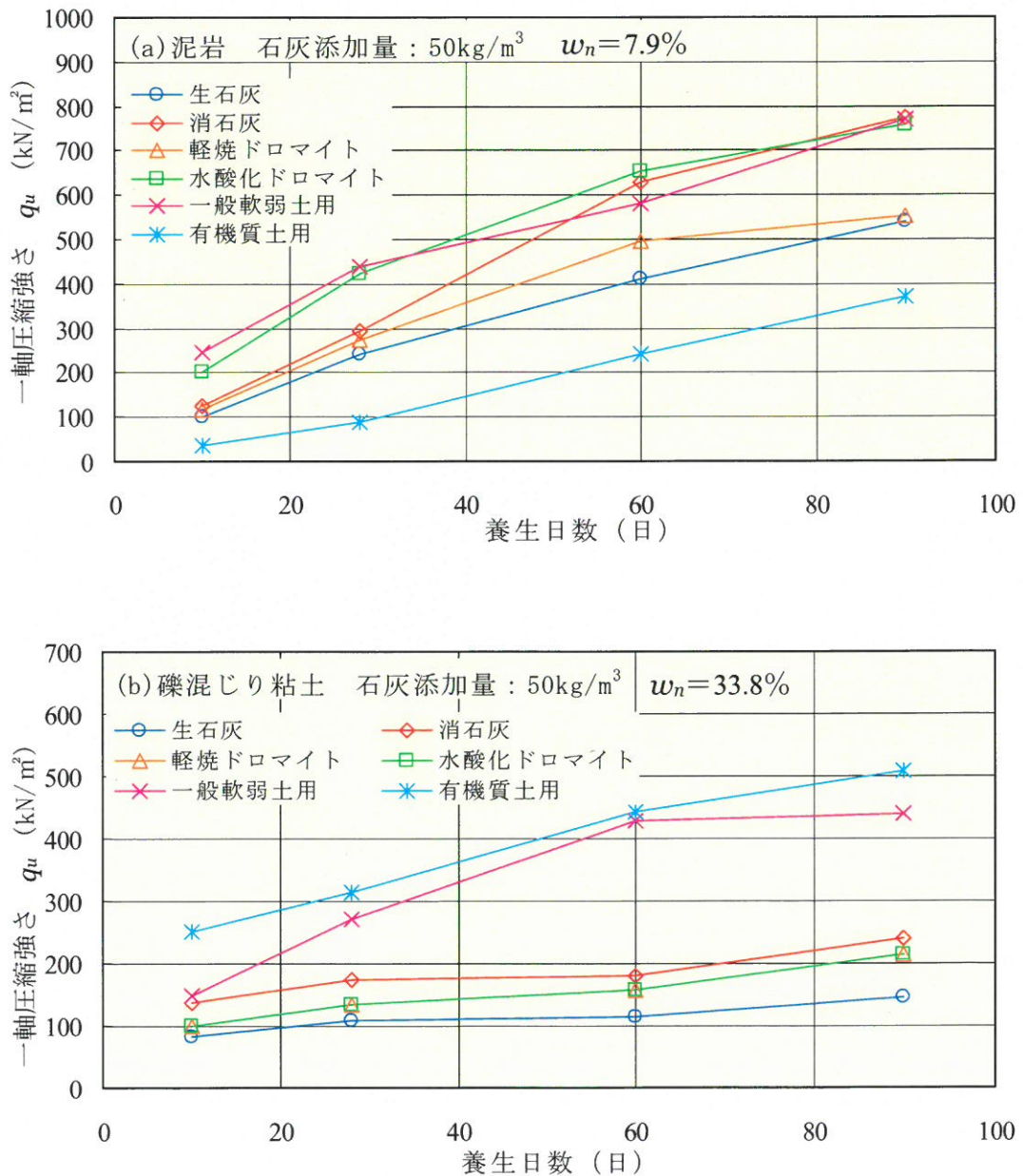


図 2-14 養生日数と一軸圧縮強さの関係<sup>1)</sup>